



S6b インターフェイスの機能拡張

- [機能の概要と変更履歴 \(1 ページ\)](#)
- [機能説明 \(2 ページ\)](#)

機能の概要と変更履歴

要約データ

該当製品または機能エリア	P-GW
該当プラットフォーム	• ASR 5500 • VPC-DI • VPC-SI
機能のデフォルト	無効：ライセンスが必要
このリリースでの関連する変更点	N/A
関連資料	• <i>P-GW Administration Guide</i>

マニュアルの変更履歴

改訂の詳細	リリース
このリリースでは、S6b インターフェイスが拡張され、AVP を介したスタティックおよびダイナミック IP アドレスの割り当てにより、3GPP AAA に対応するようになりました。	21.22

機能説明

StarOS 21.22 以降のリリースでは、S6b インターフェイスが拡張され、次の AVP を介したスタティックおよびダイナミック IP アドレスの割り当てにより、3GPP AAA に対応するようになりました。

- **Class AVP**
- **User-Name AVP**
- **Origination-Time-Stamp AVP**

Class AVP : 次の機能拡張がサポートされています。

最初の PDN 接続要求時に、PGW/GGSN は 3GPP AAA からの AA 応答メッセージで CLASS AVP (存在する場合) を受信します。その後、P-GW/GGSN は 3GPP AAA に応答を送信します。AA_request メッセージを 3GPP AAA に送信しているときに、P-GW/GGSN が CLASS AVP をドロップします。PGW/GGSN には再承認を開始するオプションがあります。ただし、P-GW/GGSN が以前に 3GPP AAA から CLASS AVP を受信している場合、後続のセッション終了要求には Class AVP が含まれますが、再承認要求は含まれません。この結果、AA 応答メッセージとセッション終了メッセージ (STR メッセージと STA メッセージ) を除くすべてのメッセージから Class AVP が削除されます。

Auth-Session-State が STATE_MAINTAINED としてネゴシエートされた場合、セッションの終了時に、P-GW は Session-Termination-Request (Session-Id, Origin-Host, Origin-Realm, Destination-Realm, Auth-Application-Id=(16777999), Destination-Host, Termination-Cause, User-Name) を 3GPP AAA に設定します。



(注) aaa-custom15 デictionary が使用されていれば、インスタンスから Class AVP を削除できます。

User-Name AVP : 次の機能拡張がサポートされています。

P-GW/GGSN が後続のセッション終了要求 (STR) を 3GPP AAA に送信するときに、必須パラメータである **User-Name AVP** が含まれます。



(注) 後方互換性がある限り、3GPP AAA は **User-Name AVP** なしの STR を受け入れます。

User-Name にプレフィックスが含まれていないことを確認してください。

例 :

```
<IMSI>@nai.epc.mnc<MNC>.mcc<MCC>.3gppnetwork.org.
```

Origination-Time-Stamp AVP : 次の機能拡張がサポートされています。

Origination-TimeStamp AVP は、3GPP 標準の Origination-Time-Stamp AVP に置き換えられます。

Maximum-Wait-Time AVP : 次の機能拡張がサポートされています。

Max-Wait-Time AVP は、3GPP 標準の Maximum-Wait-Time AVP **Maximum-Wait-Time AVP** に置き換えられます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。